

(社) 日本ネイチャーゲーム協会 平成24年度 補正事業計画

I. 概要

平成23年度は、ネイチャーゲーム指導者の養成研修事業に加え、昨年度に引き続き教員免許状更新講習、各種助成金を活用したネイチャーゲーム普及事業、さらに、ネイチャーゲーム普及25周年記念事業としてジョセフコーネル氏を招聘した全国研究大会などを実施した。また、教材の販売部門を取り入れ、ネイチャーゲームに関する全ての事業を日本協会内で行えるよう事業の整理を行った。

一方、日本協会の経営の中核をなすネイチャーゲームリーダー養成事業の受講者の減少は続いており、経営的な課題を抱えている。

なお、当協会の最重点課題である新公益社団法人への移行については、全国のブロックでの説明会を開催、また、新ビジョン策定委員会にて当協会の目的の整理を行い、全ての会員が共有できる目的の作成に着手している。

平成24年度は、こうした新法人移行への準備を経て、組織および関係者の合意を得た上で申請を行い、速やかな移行を目指したい。また、新しい組織となることをきっかけとして、ネイチャーゲーム運動をより広く発展させていきたい。

II. 会員数の状況

	平成 23 年度 見込み	平成 22 年度 実績	平成 21 年度 実績
組織主催リーダー養成講座 総参加者数	435	429	427
〃 講座数	33	35	34
〃 参加者平均	13.1	12.3	13.0
全リーダー養成講座 総参加者数	939	1,064	1,203
指導者を含む総会員数	9586	9,978	10,250

III. 平成 24 年度の重点項目

1. 指導者の拡大

引き続きリーダー養成講座を通して、シェアリングネイチャー（ネイチャーゲーム）活動の普及の担い手となる指導者の拡大を図る。

2. 新公益法人への移行

平成 25 年 4 月 1 日の登記をめざし、新公益法人への移行申請を行うとともに、シェアリングネイチャーの名称の浸透に着手する。2012 年 7 月申請予定。

3. 指導者制度の見直し

現行の指導者制度の見直しを行い、あわせて「指導員ハンドブック」改訂に着手する。

4. ネイチャーゲームの普及拡大

新しい層（対象）へのシェアリングネイチャーの普及の可能性を探る。

5. 広報の強化

シェアリングネイチャーの普及拡大を目指した各種広報の充実化を図る。

6. 教材を通じたシェアリングネイチャー活動普及の強化

より手軽にシェアリングネイチャー活動を実践してもらうためのサポートとして、教材の開発、制作、販売を行う。

IV.事業

シェアリングネイチャー活動を普及することにより、人が自然を尊重し共生していく社会の実現を目指す事業を実施する。

<シェアリングネイチャー活動普及のための体験会と情報提供>

【各種体験会、講習会等の開催】

- 01) 全国一斉ネイチャーゲームの日 2012年10月21日(日)
- 02) 全国ネイチャーゲーム研究大会
2012年6月1日(金)～6月3日(日) 岩手県にて開催
- 03) 教員免許状更新講習
2012年8月1日～3日(東京都) 教員免許状更新対象者向け
- 04) ネイチャーゲーム自然教室、ネイチャーゲームセミナーの開催
- 05) アナンダ研修ツアー
- 06) 講師派遣
- 07) 体験カード&シール発行
- 08) ネイチャーゲーム事業保険加入
- 09) シェアリングネイチャーワールドワイドへの加盟
- 10) ネイチャーゲームおよび自然体験活動普及促進教材の制作販売
- 11) 教材カタログの制作頒布
- 12) ネイチャーゲーム1&2合本の制作
- 13) 教員を対象としたネイチャーゲーム書籍の制作
- 14) アクティビティ・教材コース開発認定委員会
- 15) 地方組織開催事業支援
- 16) 地域支援委員会
- 17) 組織助成金
- 18) 組織事業助成金を活用しての組織支援
- 19) 地方組織連絡会議
- 20) 新ビジョン策定委員会
- 21) 自然災害対策委員会

【情報誌やインターネットによる情報発信と広報活動】

- 01) 情報誌「ネイチャーゲームの森」発行(スポーツ振興くじ助成金活用予定)4回
- 02) 普及用パンフレット作成(スポーツ振興くじ助成金活用予定)
- 03) 広報(展示・イベント・取材対応・引用申請対応・写真貸し出し)
- 04) ホームページ運営/ホームページ等を活用した情報発信支援
- 05) 事例研究の募集と公開

<シェアリングネイチャー活動推進のための指導者養成>

【指導員養成】

- 01) 本部主催リーダー養成講座 5回×20名=100名
- 02) 組織主催リーダー養成講座 40回(10回×12名/30回×15名) 570名
- 03) 課程認定校リーダー養成講座 28回×20名=560名
- 04) クローズリーダー養成講座 3回×15名=45名
- 05) インストラクター養成講座 3回×4名=12名
- 06) コーディネーター養成研修講座 2回×15名=30名

- 07) 講座講師養成講座 1回×4名=4名
- 08) トレーナー養成講座 1回×3名=3名
- 09) ネイチャーゲーム指導員ハンドブック改訂
- 10) 指導者養成委員会
- 11) 単位認定
- 12) 登録システムの整備と運営
- 13) 指導者保険加入
- 14) 大学指導者養成担当者向け研修会

【指導員研修】

- 01) アドバンスセミナー 3回×25名=75名
- 02) インストラクター研修講座 1回×25名=25名
- 03) トレーナー研修講座 1回×22名=22名 2012年12月7～9日（東京都）
- 04) 別冊アクティビティ編セミナー 2回×25名=50名
2012年4月30日（東京都） 9月30日（京都府）
- 05) 公認指導者向け情報誌「自然案内人」発行 1回
- 06) インストラクターニュースレター発行 2回
- 07) メーリングリストの運用
 - ①組織のためのメーリングリスト（TNET）
 - ②インストラクターのためのメーリングリスト（INET）
 - ③コーディネーターのためのメーリングリスト（CNET）
 - ④講座講師のためのメーリングリスト（KNET）
 - ⑤トレーナーのためのメーリングリスト（JNET）
- 08) 地方組織開催研修会支援
- 09) 表彰審査委員会
- 10) CONE登録を通じた指導者の活動支援
- 11) 組織運営のための資料集発行 1回